

第6回 関西物流展

タイヤ関連ブース紹介

BTSJ、ヨロズ物流、3WOODから出展

輸送事業者向けの商品・サービスが一堂に集まる「第6回 関西物流展」が4月10日〜12日、インテックス大阪(大阪市)にて開催された。今回は過去最大規模となる37社が出展し、来場者数は3日間合計で2万5300名に達した。ここではタイヤに関連したブースを紹介する。

BTSJ



BTSJ・原田祐輔氏

ブリヂストンタイヤソリューションシヤパ

ンは一定頻度でタイヤの内圧をモニタリングできる「ヤードモニタリング」と、より多機能で常時モニタリングが可能な「リアルタイムモニタリング」の2つのプランをPR。

同社・原田祐輔TB・Lソリューション事業本部長は「ドライバ以外に、管理者への通知機能を充実させている」と話し、管理レベルの向上が業務の安全と効率化に繋がると強調した。

ヨロズ物流

タイヤコスト削減に貢献するとして、中・ZCラバーの「チャオヤンタイヤ」国内総代理店を務めるヨロズ物

流。今年は2024年問題が現実化することもあり、同社・取締役の田中正悟営業部長は「ブース来訪者は過去4年間で最も多い。実際に導入した運送会社の評価も高く、口コミでユーザーが広がっている状況だ」と話す。今後は代理店契約を結んだ仙台を拠点として、東北エリアでもシェアを拡大していく計画だ。



「チャオヤンタイヤのラインナップも整いつある」と担当者

3WOODタイヤの森スリーウッドタイヤの森は自社で開発した「車輪脱落防止ナット」を紹介。同社・森啓二代表取締役は「六角形下部ナットの上部に凸型テーパー、上部ナット座面に凹型テーパーを取り付けた。さらに下部ナット凸部を偏心させ、楔形構造にしたので回転緩みにも強い。JISナットの食い込み構造とISOの経済性を生かした」と語る。森氏は今後も車輪脱落事故撲滅に向けて、「車輪脱落防止ナット」の

自動車体験・体感イベント『モーターファンフェスタ2024 in 富士スピードウェイ』が4月21日開催され、ファミリー層を中心に2万5310人が来場した。出展したタ

【横浜ゴム】

横濱ゴムは小学生を対象にキッズ用カート体験会を開催した。ハンドル、アクセル、ブレーキ操作をじっくり

Rしていた。

【TOYO TIRE】

TOYO TIREはスポーツ走行向けのプロクセスに焦点したPRブースを設置して各種ク

ドウェイ 盛況

追加発表も

自動車体験・体感イベント『モーターファンフェスタ2024 in 富士スピードウェイ』が4月21日開催され、ファミリー層を中心に2万5310人が来場した。出展したタ